

デジタルクリエーション 科

講 義 名	コミュニケーション				
概要と目的	社会人としてふさわしいコミュニケーション能力を身につける				
担 当 者	岡部泰幸	単位数	34 時限	区分	講義
実務経験					
講義対象	1 年	時 期	通年		
使用教材	オリジナルプリント教材				
到達目標	柔軟かつ寛容な聴き方・伝え方・受け取り方ができるような人間に成長する その場にあった適切かつ円滑なコミュニケーションがとれるようになる				
成績評価	期末試験 A～C 評価・出席率・授業態度も考慮 原則 A 判定が全体の上位 2 5 %、B が次の 4 5 %、C が下位 3 0 %とする。				
授業計画					
1	授業ガイダンス				
2	コミュニケーションとは				
3	ワーク「バーバルとノンバーバル」				
4	PSA パーソナリティ診断				
5	コミュニケーション上手とは				
6	ワーク「見る・聞く・伝える」				
7	“きく” とは				
8	ワーク「正しく “きく”」				
9	合同ワーク「情報伝達ゲーム」				
10	ワーク「わたしの取扱説明書」				
11	PSA パーソナリティ診断ふりかえり				
12	レポート「SNS の危険性について」				
13	ワーク「感じ方・捉え方（４人の体験）」				

14	ワーク「感じ方・捉え方（お茶くみ）」
15	気づきと気配りとは
16	レポート「私のコミュニケーション力」（前期末試験）
17	レポート「私のコミュニケーション力」（前期末試験）
18	ワーク「入学から現在までの変化」
19	楽観主義と悲観主義とは
20	価値観とは
21	ワーク「価値観」
22	チームとは
23	ワーク「チームによる協働 1」
24	ワーク「チームによる協働 2」
25	対話（ディスカッション）とは
26	ワーク「対話」
27	合意形成とは
28	ワーク「合意形成」
29	印象とは（メラビアンの法則）
30	自信とは
31	セルフブランディングとは
32	ワーク「私はなんでしょう」
33	自己紹介・自己 PR（後期末試験 就職対策と兼ねて実施）
34	自己紹介・自己 PR（後期末試験 就職対策と兼ねて実施）

有資格者	実務経験者	校長	所属	
			学科長	担 当
有				